

## 令和6年度 第2回 定例記者会見市長挨拶

令和6年8月21日

記者の皆様におかれましては、お忙しい中 定例記者会見にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また 日頃から、報道各社の皆様方には、市政に対しご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

8月1日には、最高のお天気の中「水郷おみがわ花火大会」が開催されました。多くの観客が来場されており、わたくしも、120年以上の歴史のある花火大会を楽しませていただきました。

10月26日・27日には全国の発酵食品が香取市に大集合する「第14回全国発酵食品サミット in かつり」が開催されます。開催を契機に香取市の江戸時代から盛んな発酵文化を再発見し、あらためて市民や、各種団体・行政等が認識を共有し、発酵によるまちづくりに向け協働することで、健康増進及び産業の振興による地域の活性化を図ります。

11月には、日本一の焼き芋広場として有名な「栗源ふるさと芋祭り」が開催されます。市内外から多くの方に来場していただけるイベントの一つでもあります。

報道各社の皆様にはイベント告知にご協力していただけると幸いです。

さて、9月議会定例会は、会期を8月27日から9月20日までの25日間の予定で開催いたします。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件が5件、条例案件が6件、人事案件が2件、一部事務組合協議案件が1件、決算の認定案件が12件、計26件であります。

また、報告案件といたしまして、令和5年度に終了した継続費の精算報告など、計9件をご報告させていただきます。

今回の補正予算（案）の特徴の一つとして、シティプロモーション事業の一つに「香取市版スローシティ推進事業」があります。

スローシティとは、イタリア発祥の地域の食や農産物、生活、歴史文化、自然環境など個性・多様性を尊重したまちづくりを目指す取組で、日本における国際スローシティ連盟加盟自治体である気仙沼市と前橋市に続いて3都市目の「国際スローシティ連盟」加盟を目指します。

その他、10月26日・27日に香取市で開催する「第14回全国発酵食品サミット in かつり」に係る経費や発酵技術等を活用したまちづくりを進めるための事業費などを計上しています。

また、本定例会は決算議会でもありますので、香取市のふるさと納税の状況についてご報告させていただきます。令和5年度のふるさと納税の受入額は、約7億5千万円で、令和4年度比、約2億円の増と全国から大変多くのご寄附を頂きました。

今後も、寄附が集中する年末に向け、引き続き好調を維持すべく各種取り組みを継続して参ります。

私からは、以上となります。

本日は、よろしく願いいたします。